

癌化学療法 投与計画書 （新規・変更）

カルテ番号

氏 名

生年月日

性別

提出日

主治医:

病名: 多発性骨髄腫

患者本人へ説明した内容:

プロトコール名: DBd(ダラキューロ)療法(9サイクル目以降)

ケール目
開始日
次回予定日

身長(cm) 体重(kg) 体表面積(m²)

確認事項

□腫瘍量が多い場合は、適宜補液の追加を行う
□76歳以上、BMI18.5kg/m²未満、コントロール不良の糖尿病又はステロイド療法に忍容性がない、もしくは有害事象を発現した患者に対し、デキサメタゾン20mg/週で投与可

	薬品名	プロトコール標準量	投与量	経路	点滴時間・速度	コメント	DAY 1	...	DAY 28	標準投与量
							1月 0日	...	1月 28日	
1	レスタミンコフ錠(10mg)		3錠	経口		ダラキューロ投与 1～3時間前に内服	○			
	カロナール錠(200mg)		4錠	経口			○			
	レナデックス錠(4mg)	20mg/body	5錠	経口			○			
2	ダラキューロ	15mL/body (ダラツズマブとして1800mg)		皮下注	3～5分かけて投与	調製後 4時間以内に投与	○			ダラキューロ 15mL

1サイクル: 28日
投与日: ダラキューロ day1

《注意事項》
1.この計画書は、初回投与までに提出してください。提出のない場合は、混注対象外とします
2.計画を変更する場合は、その都度、計画書を提出してください。

※投薬上の注意などありましたら、ご指示下さい。